

第28期 決算公告

平成27年6月24日

大分県大分市中央町2丁目9番22号
大銀スタッフサービス株式会社
代表取締役 梶原 宏治

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	379,892	流 動 負 債	36,109
現金及び預金	365,405	リース債務	2,531
売掛金	10,832	未払金	557
貯蔵品	4	未払費用	6,204
前払費用	684	未払消費税	12,808
未収収益	52	預り金	17
繰延税金資産	2,913	未払法人税等	7,288
固 定 資 産	18,219	賞与引当金	6,701
有形固定資産	7,307	固 定 負 債	13,563
建物附属設備	215	リース債務	5,249
什器備品	175	役員退職慰労引当金	5,000
リース資産	6,917	退職給付引当金	3,314
無形固定資産	1,514	負債の部合計	49,673
電話加入権	220	(純資産の部)	
ソフトウェア	1,294	株 主 資 本	348,438
投資その他の資産	9,396	資 本 金	20,000
差入保証金	6,444	利益剰余金	328,438
繰延税金資産	2,952	その他利益剰余金	328,438
		別途積立金	100,000
		繰越利益剰余金	228,438
		純資産の部合計	348,438
資産の部合計	398,112	負債及び純資産の部合計	398,112

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産	定率法を採用しております。
無形固定資産	定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間（5年）に基づいて償却しております。
リース資産	リース期間を耐用年数とした定額法を採用しております。残存価額については零としております。 なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年4月1日前に開始する事業年度に属するものについては、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっております。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金	従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
役員退職慰労引当金	役員の退職慰労金の支給に備えるため、当期末に在籍する役員を対象に、内規に基づく年間繰入見積額を期間により按分し計上しております。
退職給付引当金	従業員の退職金の支給に備えるため、当期末に在籍する従業員を対象に、退職金規程に基づく年間繰入見積額を期間により按分し計上しております。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式で行っております。

2. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	871,096円	56銭
1株当たり当期純利益	103,208円	46銭